

別紙2 対象施設の概要(川越比企、南西部エリア)

複数箇所への応募も可能です。
例えば、同一地域内や複数の地域の調節池を組み合わせ、愛称を付けていただくことで、1箇所のみ愛称を付与する場合と比べ、より広いエリアで愛称が認知される効果が期待できます。



凡例

番号 : 公園やグラウンドとしても利用されている調節池

番号 : 公園等での利用が無い調節池

対象施設の概要

【川越比企・南西部エリア】

番号	施設所在地	河川名	調節池名	写真	位置図	PRポイント
12	川越市	新河岸川	寺尾調節池			広大な池の周囲には散策路が整備され、一周約1.8kmのコースではジョギングやウォーキングを楽しむ姿が見られます。近隣には小中学校が点在し、地域住民の憩いの場として日常的に利用される開かれた環境で名称の露出効果が期待できます。
		敷地面積	調節池容量			
		13ha	36万 m^3			
13	川越市 富士見市 さいたま市	びん沼川	びん沼調節池			一部はびん沼自然公園として整備され、湿地帯や樹林が連なる自然の宝庫です。びん沼川沿いは関東有数の釣り場としても知られ、幅広い世代が訪れる憩いのエリアで、四季を通じて多くの来訪者で賑わう発信力の高いスポットです。
		敷地面積	調節池容量			
		86ha	170万 m^3			
14	富士見市	新河岸川	蛇島調節池			湿原の風景が広がる静かな空間で四季の移ろいを感じられ、商業施設の近くでありながら田畑や水辺が残る落ち着いた環境です。散策にも親しまれ、地域に開かれた場所で名称が目にとまりやすく高いPR効果が期待できます。
		敷地面積	調節池容量			
		7.7ha	18.4万 m^3			